

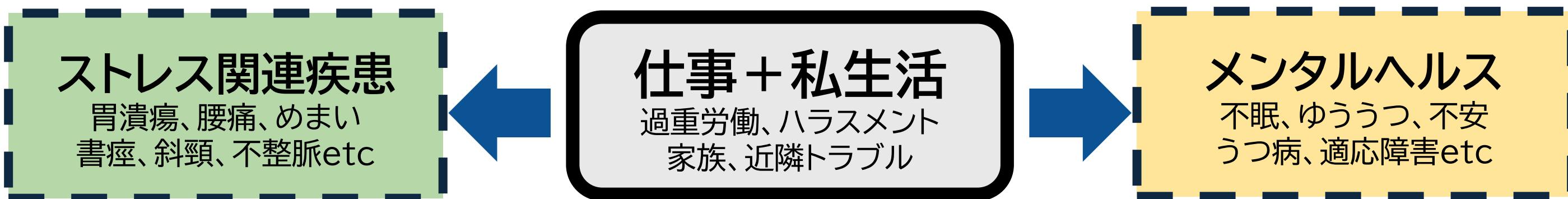


衛生管理者が考える健康管理

～定期健診とストレスチェック結果の活用～

無料開催

労働安全衛生法では、少なくとも年1回の定期健康診断とストレスチェックが義務付けられています。従業員の高齢化が進んでいる現代では、従業員の健康状態を把握するとともに、働き方も確認しなければなりません。単に健康診断やストレスチェックを行って、病気だとか不調ということを特定するだけでなく、結果に基づき従業員個人と職場組織について分析し、快適な職場づくりを推進することが必要です。つまり、ストレスがコントロールされた職場では、心身の健康状態がより良く確保されることになり、従業員のマンパワーは十分に発揮され仕事の生産性にも大きく影響します。問題視されるのは職場内外のストレスによる心身両面の反応です。健診・ストレスチェック・働き方等の視点から、バランスしたストレスマネジメントが必要となります。今回は、心とからだの健康指標から、衛生管理者が産業医や保健師等さらには人事部門や職場管理職も巻き込み、結果からどのような活動を行っていくのかを考えます。



産業医・保健師・衛生管理者が、結果活用の本質に迫る！ ケースを用いて徹底解説

- ✓ 日時 2026年2月13日(金) 19:00-20:30
- ✓ 開催 WEB研修(Zoomによるライブ配信)
*申込後にZoomをご案内します
- ✓ 対象 衛生管理者、看護職、産業医、人事労務担当者等
(健康管理に疑問がある、これから健康管理に携わる)
- ✓ 内容 ①健康診断、健康管理の基礎知識
大学健康管理センター、保健師
②衛生管理者に期待されること
大手企業専属産業医
労働衛生コンサルタント
③ストレスチェック結果の活用
日本衛生管理者学会、公認心理師 菅 琴美

✓ 費用 無料

- ✓ 申込 Google Formからお申込み下さい
<https://forms.gle/aEcE4CEJ8J2KfrPT7>
- ✓ 主催 一般社団法人日本衛生管理者学会
- ✓ 共催 一般社団法人神奈川県経営者協会
- お問い合わせは、日本衛生管理者学会まで
mail eiseikanrisyakai@gmail.com
HP <https://www.eisenetwork.com/>

